様式－専門部ルール

京都府高等学校体育連盟主催事業における
新型コロナウイルス感染予防対策【専門部ルール】

専 門 部 名 ： アメリカンフットボール 専門部

策 定 日 ： 令和 4 年 3 月 28 日

1、大会開催の専門部独自条件について

- 大会出場校の選手・マネージャー・顧問等、チーム関係者がコロナウイルスに感染した場合や、感染者の濃厚接触者に特定された場合には、大会本部にてその後の対応を協議する。
- 大会出場校において、辞退校数が複数校となった場合には、大会中止を含め、大会本部にて検討する。

2、大会参加条件について

- 大会参加者（選手・マネージャー）については健康報告シートの提出及び保護者の参加同意書の提出を義務づける。
- 選手はフェイスシールド（マウスシールド）、マネージャー・スタッフはマスクの着用を義務づける。

3、大会当日の検温における発熱者確認時の対応

- 大会会場では入場者全てに検温を実施し、発熱者・体調不良者がが出た場合は速やかに帰宅（受診）を促す。
- 発熱者が、コロナウイルスに可能性がある場合は、所属するチームは大会に参加できない。
- 「コロナウイルスに感染している可能性」については、発熱者の家族等に聞き取りを行い、発熱者の周囲に過去2週間以内に感染者がいないかを確認し、チーム責任者と感染予防担当者が判断する。

4、大会申込後に出場を辞退する学校（チーム）がでた場合の対応

- 棄権扱いとする（得点０－１の不戦敗）

5、学校（チーム）応援者・観客について

- 無観客試合とする。（選手・スタッフ・チアのみ）【緊急事態宣言下】
- 応援者・観客については会場校の意向をもって決定する。（各出場校及び関西連盟のＨＰで連絡）
- 各校所属のチアリーディング部のみ認める。なお、参加のへの条件は選手と同様とする。なお、応援についてはマスク着用で声量を抑え、手拍子等を中心に、フィールドの指定された場所で行う。
- 観戦者の入場は試合開始30分前とし、試合終了後速やかに退出する。試合ごとに入れ替え制とする。
- 入場門（受付）において、マスクの着用を確認し検温を行う。発熱者、体調不良者は入場できない。
- 会場内での観戦者と選手の接触は厳禁とする。

6、専門部独自の感染症対策について

○ 会場において
- 指定された場所で三密を避け、迅速に更衣する。シャワー室は使用しない。
- 試合終了後、30分以内に会場から退出。
- 会場校が指定した場所以外は立ち入り禁止。

○ 競技において
- チームエリアを拡大し、選手が密にならないようにする。
- 給水はマイボトルを使用して、共有は認めない。
- 試合前後の握手はせず、主将のみが相手ベンチへの挨拶を行う。
- 競技中の選手を除いたマネージャー・スタッフはマスクを着用すること。

○ 役員・その他について
- 審判はマスク着用のうえ、電子ホイッスルを着用する。
- 共用となるチェーン道具は試合毎に消毒を実施する。
- スカウティングについて会場校の意向をもって決定する。